

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 メイコー

コード番号 6787 URL <http://www.meiko-elec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 名屋 佑一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 花田 弘志

TEL 0467-76-6001

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	33,676	△28.6	1,553	△55.4	1,118	△65.2	778	△70.0
21年3月期第2四半期	47,153	—	3,479	—	3,209	—	2,595	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	46.44	44.99
21年3月期第2四半期	151.21	144.64

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
22年3月期第2四半期	86,883		33,087		38.1		1,973.36	
21年3月期	85,611		34,576		40.4		2,062.17	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 33,082百万円 21年3月期 34,571百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00
22年3月期	—	10.00			
22年3月期 (予想)			—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△7.7	3,500	98.8	2,700	183.1	1,800	244.5	107.37

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 17,707,320株 21年3月期 17,707,320株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 942,700株 21年3月期 942,700株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 16,764,620株 21年3月期第2四半期 17,166,017株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社グループをとりまく経済環境は、昨年秋から続いた世界的な景気後退に対する各企業の出荷・在庫調整の一段落や各国政府による景気浮揚対策の効果および新興国の経済環境が改善し、第1四半期に増して各社の生産や輸出に持ち直しの動きが見られました。しかしながら一方で、さらなる円高の浸透や個人消費の低迷と製品価格の下落による企業収益の圧迫、設備投資の抑制、雇用情勢の低迷などが続き、依然先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要な顧客であるエレクトロニクス業界や自動車業界に於いても、一部には景気浮揚策により生産や需要に明るさが戻ってはおりますが、個々の企業や機種により状況が異なっており、全体的には不安定な状況となっております。

こうした流れの中で当社グループでは、本年2月よりおこなってまいりました構造改革により体質強化を図ったことに加え、販売面でも既存の顧客に対する受注量の拡大と新規顧客の開拓に注力してまいりました結果、第2四半期は受注量が順調に拡大し、主力工場である中国広州工場や武漢工場において前年並みの生産規模を確保できるまで回復してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、336億7千6百万円（前年同期比28.6%減）、営業利益は15億5千3百万円（前年同期比55.4%減）、経常利益は11億1千8百万円（前年同期比65.2%減）、四半期純利益は7億7千8百万円（前年同期比70.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間末における総資産は868億8千3百万円であり、前連結会計年度末に比べ、12億7千2百万円増加しました。主な増減は、受取手形及び売掛金44億4千2百万円増加、固定資産では、前期取得固定資産に係る減価償却費負担の増加により有形固定資産が38億9千4百万円減少しました。

また、流動負債では、支払手形及び買掛金31億7千万円増加、短期借入金23億3千6百万円の減少、固定負債では、長期借入金20億9千7百万円増加、新株予約権付社債9億5千万円減少しました。

純資産は、利益剰余金6億1千万円増加、繰延ヘッジ損益2億3百万円増加、為替換算調整勘定23億3百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成21年5月15日付の当社「平成21年3月期決算短信」にて発表いたしました平成22年3月期の通期業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成21年11月5日付で開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる為、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

㈱メイコー(6787) 平成22年3月期第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,516	5,415
受取手形及び売掛金	15,419	10,976
商品及び製品	2,933	3,576
仕掛品	2,121	1,809
原材料及び貯蔵品	3,580	3,177
その他	7,021	7,054
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	36,573	31,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,004	14,097
機械装置及び運搬具(純額)	22,754	24,395
土地	1,944	1,946
建設仮勘定	5,165	7,242
その他(純額)	703	786
有形固定資産合計	44,573	48,467
無形固定資産		
のれん	222	254
その他	393	407
無形固定資産合計	616	662
投資その他の資産	5,119	4,491
固定資産合計	50,309	53,621
資産合計	86,883	85,611

当第2四半期連結会計期間末
(平成21年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,763	5,593
短期借入金	5,749	8,086
1年内返済予定の長期借入金	6,992	5,768
未払法人税等	403	115
賞与引当金	579	558
その他	4,765	5,172
流動負債合計	27,254	25,293
固定負債		
新株予約権付社債	3,550	4,500
長期借入金	20,570	18,473
退職給付引当金	1,013	944
役員退職慰労引当金	269	269
その他	1,137	1,554
固定負債合計	26,540	25,741
負債合計	53,795	51,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,860	8,860
資本剰余金	10,450	10,450
利益剰余金	16,977	16,366
自己株式	△593	△593
株主資本合計	35,694	35,084
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13	12
繰延ヘッジ損益	8	△194
為替換算調整勘定	△2,634	△330
評価・換算差額等合計	△2,612	△512
少数株主持分	4	4
純資産合計	33,087	34,576
負債純資産合計	86,883	85,611

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	47,153	33,676
売上原価	39,872	28,811
売上総利益	7,281	4,865
販売費及び一般管理費	3,801	3,311
営業利益	3,479	1,553
営業外収益		
受取利息	31	8
受取配当金	1	0
為替差益	382	—
デリバティブ評価益	—	209
その他	133	69
営業外収益合計	549	287
営業外費用		
支払利息	473	405
その他	345	316
営業外費用合計	818	722
経常利益	3,209	1,118
特別利益		
固定資産売却益	0	0
社債償還益	—	95
特別利益合計	0	95
特別損失		
固定資産除売却損	5	41
投資有価証券売却損	—	7
投資有価証券評価損	53	169
特別損失合計	58	218
税金等調整前四半期純利益	3,150	994
法人税等	553	215
少数株主利益	1	0
四半期純利益	2,595	778

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,150	994
減価償却費	3,437	3,336
のれん償却額	—	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	68	69
賞与引当金の増減額(△は減少)	139	21
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	△12
受取利息及び受取配当金	△32	△9
支払利息	473	405
為替差損益(△は益)	△52	△44
有形固定資産除売却損益(△は益)	4	41
投資有価証券売却損益(△は益)	—	7
投資有価証券評価損益(△は益)	53	169
社債償還益	—	△95
売上債権の増減額(△は増加)	△7,919	△4,678
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,187	△491
仕入債務の増減額(△は減少)	4,596	3,483
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,371	△465
その他の負債の増減額(△は減少)	△168	171
小計	169	2,936
利息及び配当金の受取額	21	9
利息の支払額	△436	△404
法人税等の還付額	283	114
法人税等の支払額	△242	△63
営業活動によるキャッシュ・フロー	△204	2,592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,654	△3,048
有形固定資産の売却による収入	—	20
無形固定資産の取得による支出	△59	△43
定期預金の預入による支出	△17	△10
定期預金の払戻による収入	185	3
投資有価証券の取得による支出	△1,421	△284
貸付金の回収による収入	17	—
保険積立金の積立による支出	△33	△27
その他	△6	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,988	△3,364

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,151	△2,182
長期借入れによる収入	7,155	6,524
長期借入金の返済による支出	△2,994	△1,766
割賦債務の返済による支出	△327	△419
社債の償還による支出	—	△855
配当金の支払額	△343	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,641	1,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,597	△266
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46	94
現金及び現金同等物の期首残高	4,578	5,146
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	748	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,372	5,240

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子関連事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	24,009	21,984	1,159	47,153	—	47,153
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,017	9,281	67	11,367	(11,367)	—
計	26,027	31,265	1,227	58,521	(11,367)	47,153
営業利益	1,456	1,808	28	3,293	185	3,479

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・・・・・・・・中国、香港、フィリピン、ベトナム

(2) 北米・・・・・・・・・・アメリカ

3 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用した結果、従来の方法による場合に比べて、営業利益がアジアで134百万円減少しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	19,517	13,587	572	33,676	—	33,676
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,339	10,173	45	11,558	(11,558)	—
計	20,856	23,760	617	45,235	(11,558)	33,676
営業利益又は営業損失(△)	△271	1,863	14	1,606	△53	1,553

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・・・・・・・・中国、香港、フィリピン、ベトナム

(2) 北米・・・・・・・・・・アメリカ

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	23,820	1,158	70	25,049
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	47,153
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	50.5	2.5	0.1	53.1

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)アジア・・・・・・中国、香港、フィリピン、シンガポール
 (2)北米・・・・・・アメリカ
 (3)欧州・・・・・・ドイツ、フランス
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	アジア	北米	欧州	計
I 海外売上高(百万円)	15,223	1,400	213	16,837
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	33,676
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.2	4.2	0.6	50.0

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)アジア・・・・・・中国、香港、フィリピン、シンガポール
 (2)北米・・・・・・アメリカ
 (3)欧州・・・・・・ドイツ、フランス
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)
 該当事項はありません。